

森の生活団

since 2003



森の生活団のこと

森の生活団は、未就園のこどもたち同士を
自然の中で遊ばせたいと
お母さんたちが立ち上げた自主保育グループです。

私たちは、朝がきたら身支度をすると同じように
「日々の日常生活の一部」としてみんなで集い、
その繰り返しの中で信頼関係を育み合い、
「生活」の中にあつて見逃しそうな喜びや驚きを大切にできる
なかまでありたいと思っています。

こどもたちには、同年代の友だちと自然のなかで
遊ぶ楽しみをたくさん体験させてあげたいと思います。
心を開けるなかまたちと一緒に、遊びのなかで身体を作り、
心を育み、彼らの小さな体に豊かな自然体験を
たくさん注いであげたいと思っています。

ここには『主催者』や『リーダー』はいません。
一回一回の活動のなかで、「こどもたちが安心して
遊び込める場所」をみんなで創り、みんなで味わい、
みんなでこどもたちの育ちを見守り、応援していきます。



入団について

対象 未就園のこどもと保護者

活動日 金曜日 10時～14時ごろ
(詳しい日程はお問い合わせください)

活動費 月500円/ひと家族(見学のみ300円)

もってくるもの

お弁当、水筒、レジャーシート、着替え、帽子
※その時々で必要なものがあるときはお知らせします。

○集合場所や活動内容はその都度お知らせします。

お願い

○個人的なおもちゃやおやつを持参はお控えください。
取り合いや壊してしまったなどの余計なトラブルを避けるため、
また、自然の中にあるもので遊び込める力をつけてほしいからです。
おやつは、食物アレルギーをお持ちのご家庭もいらっしゃるため、
持参される際は、みんなで遊べるもの、みんなで食べられるもの
をお持ちください。

※赤ちゃんはこの限りではありません。
また、おもちゃやおやつに関して特別な事情がある場合は
ご相談ください。

○急病や遅れられない予定のそひては、生活団活動を優先して
スケジュールに加えてくださることを望みます。

○お休みされる場合や遅刻早退は必ず連絡をください。

繰り返しの積み重ねが、お互いの信頼関係を育み、
心の安定につながることにすると考えています。
ここで得たたくさんの体験や勇気やつながりが、
こどもたちのその後の人生にも
たくさん力を与えてくれると信じています。

お問い合わせ：森の生活団 代表



1 主役は子どもたちです

わたしたちは『サークル』ではなく、『自主保育』であることを大切にしています。

子どもたちを真ん中に。
おとなたちは、彼らが思いっきり遊びに集中し、楽しいことに没頭できるよう、精一杯サポートします。

でも、おとなたちも、子どもたちと同じ景色、同じにおい、同じ空間を子どもたちに負けないくらいめいっぱい楽しみたい！

子どもと一緒にすごせる、限りある、かけがえのない時間。
子どもと子ども、子どもとおとな、おとなとおとな、みんなで遊んだたくさんさんの思い出を、それぞれ心に蓄えていきたいと思えます。

2 自然の中でおもいっきり遊ぶ！

子どもたちは自然のなかで、どこまでも自由に素直に自分自身を表現していきます。

自然はいつも寛容です。
それは、育児に奔走するおとなたちにも。

太宰府の豊かな四季折々の自然の姿を自分の目や耳や鼻や舌や肌で直に感じてほしい。
自然のなかにあるたくさんの不思議に心をときめかせてほしい。

そして、お母さんと友だちといっしょに自然の中で遊びこんだ記憶はいつしかきつと、子どもたちの原風景に。

太宰府のすべての自然がわたしたちのフィールドです。



森の生活団って
どんなところ？

3 環境や食のことを大切にしています

たくさんさんの恵みや学びを与えてくれる自然を、美しいまま、次の世代につなげていきたい。

自然への敬意とともに、食べることに命をいただくことに感謝する心を子どもたちに伝えていきたいと思っています。

そして生活団は、どんな食事を選択されていても、アレルギーの有無にかかわらず、できるだけみんなと同じものを楽しんで安心して食べられることを大切にしています。

基本的にはお弁当ですが、みんなで持ち寄りだったり、お味噌汁を作ったり、野草や森の恵みを調理したり、焚き火で料理したりすることもあります。

4 季節にあわせた手仕事や伝承あそび

梅仕事や味噌づくりなど、季節に合わせた伝統食を自分たちで手作りしたり、行事にあわせてお楽しみをもちこんでいきます。
また、わらべうた、伝承あそび、絵本など、心を豊かにする遊びも！

NPO法人
森ん子共同保育園との
つながりとは？

NPO法人 森ん子共同保育園は、2005年に森の生活団の延長線上に生まれた保育園です。

子どもをまんなかにして、関わるおとなたちがみんなでももたらす育ちを支え、応援し、ともに成長していく。その横っことは変わりません。



もりんこでの自主保育（通称『がめ煮』）にもどうぞ参加ください。

※日程などはお問い合わせください。

